

【オリコンサルが支援 渋谷地下街で浸水時想定して避難訓練】

渋谷地下街で浸水時 想定して避難訓練

オリコンサルが支援

オリエンタルコンサルタンツは、東京都地下街等浸水対策協議会が新たな試みとして渋谷地区で行った避難訓練を支援した。実動訓練として、万が一の浸水時を想定した迅速かつ円滑な避難誘導や止水板設置訓練を行うとともに、「変わりゆく渋谷。急な大雨！地下にいるキミはどうする？」をテーマにワークショップを開き、土のうや水のうに実際に触れながら、地下街での浸水対策について理解を深めた。

同社は、東京都から「地下街等浸水対策の検討業務」を受託しており、同協議会が7月27日に渋谷駅周辺地下空間を会場に開いた今回のイベントではワークショップの開催方法・内容の検討と説明資料などの作成、当日の運営補助などを担当した。

イベントには警察や消防、周辺の施設管理者に加え、公募により都内在住の小学生と保護者約40人が参加した。避難訓練後には渋谷ヒカリエで再開発が進む渋谷のまちづくりの説明を受け、ワークショップでは避難訓練の総括とともに、未来の渋谷の地下街について、利用者の視点も含めて幅広く意見を交わした。